

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
1 「京都丹波」の強みである「文化力」、「次世代力」、「地域力」を全国、全世界に向け情報発信します。	① 「京都丹波キッズ文化と食のパピリオン事業」開催(5千人規模)【新規】 子ども達の文化体験や文化伝承の発表、食文化を紹介するポスト国民文化祭事業をJC、市町と連携し開催	◎		「京都丹波EXP02012」10月28日(日)にガレリアかめおか全館で、誇りあるまちづくり実行委員会(JC、若衆会、亀岡商工会議所青年部)、ポスト国民文化祭亀岡市実行委員会、京都中部文化芸術祭実行委員会と協働で、京都丹波の食材を使った料理やスイーツ、地域伝統芸能、子どもの文化体験、職業体験等、7つのパピリオンを開催(来場者数:8千人、出店、出演団体数:155団体(地域団体、NPO、民間企業、大学・高校等))
	② 「京都丹波」の地域ブランド化をめざし、地域力団体と連携・協働し、京都丹波の「見える化」PRキャンペーンを展開 ・京都丹波のぼりや法被、ロゴの活用団体数(50団体)【新規】 ・京都丹波のぼりの管内道の駅や主要観光施設等への掲出(30箇所)【新規】 ・「京都丹波」車マグネットの全公用車への着用(100台)【新規】 ・京都丹波ファンである「京都丹波応援団」の更なる拡大(応援団員数H23:700人→H24:1,000人)【継続】	◎	◎	・計61団体で活用(のぼり…34団体、172本、法被…16団体、83枚、ロゴマーク…11団体) (丹波八坂太鼓保存会、畑川ダム、京丹波町商工会、京都中部圏観光協会、南丹軽トラ市実行委員会、亀岡祭山鉾連合会など) ・78箇所、200本掲出 (管内各道の駅、直売所、トロッコ亀岡駅、JR亀岡駅、大野ダム、るり溪温泉など)畑川ダム) ・「京都丹波」車マグネットの公用車への着用…亀岡庁舎、園部庁舎、農技センター等の着用可能公用車(100台)に着用 ・「京都丹波応援団」…1,410人(フォトコン:211人、ロゴマーク:479人、メルマガ:720人) ※「京都丹波メルマガ」を配信(10月~月1回ペース)開始し、京都丹波の旬の情報をダイレクトに発信
	③ 「京都丹波」の情報発信力を強化【新規】 ・地元ケーブルテレビや市町、学校等と連携した「京都丹波特集番組」の制作・放送(番組制作4本) ・京都丹波の自然や食等の情報を発信する局広報誌「“きずな”と夢★京都丹波」の全戸配布(年3回発行)(京都広報賞の獲得)	◎	◎	・市町と連携した新番組「まゆまると京都丹波」6本制作 ・広報誌「“きずな”夢 京都丹波」の全戸配布3回

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
2 地域に伝わる歴史・文化資産の継承と新しい文化を創造します。	①京都丹波キッズ文化と食のパビリオン事業」を開催(5千人規模)【新規】(再掲)	○	◎	「京都丹波EXP02012」10月28日(日)にガレリアかめおかで開催。8千人の来場者があり、15種類の京都丹波文化を延べ600名程度の子どもが体験
	②地域の伝統文化を都市部住民に紹介する出張公演活動、「京都丹波魅力の文化体感フェスタ」を開催(3回)【新規】		×	「京都丹波魅力の文化体感フェスタ」を開催 10月19日(金)和知人形浄瑠璃(1万7千人来場)10月21日(日)和知太鼓(3万8千人来場) 【未達成の要因・理由】 9月30日(日)亀岡祭囃子は台風により中止
	③管内市町と連携し、様々な地域文化を紹介する「京都丹波文化ジョイントプログラム事業」を実施 (参加事業数H23:11事業→H24:15事業)		◎	「京都丹波文化ジョイントプログラム」事業として、2市1町と協働で、32の文化関連事業を掲載したリーフレットマップ(6000部)、ポスター(1000部)を作成(公的施設、学校、コンビニ等538箇所に配布)
3 地域活動団体と連携した「京都丹波力」を発揮し、地域の再生を図ります。	①南丹パートナーシップセンターの相談機能を強化 ・協働コーディネーターをガレリアかめおかに配置(週2.5日) ・地域活動に係る相談から事業企画・実施までの伴走型コーディネート支援(支援件数5件)【新規】	○	◎	・4/1~協働コーディネーターを配置 ・伴走型コーディネート支援件数 5件 ①青空ふれあい農園ハーブ倶楽部…体験講座開催、地域力アドバイザー派遣 ②南丹軽トラ市実行委員会…団体訪問、センター通信掲載、五六市ツアー参加 ③まちの元気づくりプロジェクト…団体訪問、センター通信掲載 ④京都丹波スイーツカフェ…EXP02012出展コーディネート、意見交換会、交流サロン ⑤京都丹波・楽市楽座の会…管内手作り市の情報提供・人材紹介、会合(4回)
	②地域活動団体相互の交流・活動を促進 ・地域活動の成功事例や先進地に学ぶ「京都丹波力わくわく体感講座」の開催(5回) ・地域活動団体の取組を駅ナカや京阪神のイベント会場等で紹介する「こんにちは!京都丹波ツアー」(5回)		◎	・京都丹波わくわく体感講座 5回 ①五六市視察ツアー(7月)、②和の家サロン交流会(9月)、③亀岡市民活動推進センターまつり(9月)、④地域力文化祭in清水の郷まつり(10月)、⑤府庁マルシェ(3月) ・こんにちは!京都丹波ツアー 4回 ①梅田(9月:台風のため中止)、②地域力文化祭in清水の郷まつり(10月)、③二条駅前V i V i青空市出展(10、11、12月)、④東京都庁(3月)、⑤府庁マルシェ(3月) 【未達成の要因・理由】 梅田(9月)が台風により中止
			×	

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
4 地域活動団体との協働による地域づくりを推進します。	①食や文化をはじめとする「京都丹波ブランド」確立に向けた取組を、地域力団体等と協働して実施 ・「京都丹波盛り上げ」のプラットフォーム事業数(10件)【新規】	○	◎	・プラットフォーム事業数 14件 (京都丹波まゆまる隊、京都丹波EXP02012、京都丹波スイーツカフェ、京都丹波楽市楽座、保津川筏プロジェクト、おいしい食の応援隊 他)
	②「京都丹波」の見える化を推進 ・地域力団体と連携・協働し、地域力再生プロジェクト事業への「京都丹波」名称使用をはじめ、のぼり掲出、ロゴマーク使用団体数(50事例)【新規】(再掲)		◎	・計61団体で活用(のぼり…34団体、172本、法被…16団体、83枚、ロゴマーク…11団体) (丹波八坂太鼓保存会、畑川ダム、京丹波町商工会、京都中部圏観光協会、南丹軽トラ市実行委員会、亀岡祭山鉾連合会など)
	③食、文化、都市農村交流等の分野別協働と相互交流の推進 ・地域活動団体のプラットホーム事業の取組を紹介するとともに相互交流を図る「大コロボサミット」の開催【新規】		○	・京都丹波地域交流フェスティバル(2月:ガレリアかめおか) …京都丹波で地域づくりをしているNPO、行政、企業が一堂に会し日頃の取組や活動を紹介し交流 ・「京都丹波交流サロン」の開催(4回:7月、9月、12月、2月) …各分野の団体の取組や活動上の課題、地域の課題等について意見交換や情報交換、ネットワークづくりを行う
5 地域の高校・大学等との連携を推進します。	①「京都丹波」の情報発信力を強化(再掲) ・地元ケーブルテレビや市町、学校等と連携した「京都丹波特集番組」の制作・放送(番組制作4本) ・京都丹波の自然や食等の情報を発信する局広報誌「きずな」と夢★京都丹波の全戸配布(年3回発行)	◎	◎	・市町と連携した新番組「まゆまと京都丹波」6本制作
	②地域活動への学生の参画を促進するため、地域活動団体と林業大学校、京都美術工芸大学をはじめとする学生との交流・連携事業を実施(H23:1回→H24:3回)【継続】		◎	・京都丹波EXP02012(10月)において、①「京都林業大学校」、②「京都伝統工芸大学校」、③「京都美術工芸大学校」がそれぞれ体験コーナーを設置 ◎ ・京都丹波キッズ駅伝(11月)において、④「京都伝統工芸大学」が社会体験教室を実施 ※林業大学校、京都美術工芸大学を含む管内8大学に地域連携に係る現状と課題、行政に対して期待すること、学生のボランティア活動支援等について、アンケート調査を実施

24年度運営目標 目標達成（◎○）一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%～100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況（3月末） （数値目標は件数・達成率を明記）
			細目	
6 京都丹波地域が持つ資源をいかした次世代育成を推進します。	①介護・福祉を担う次世代育成の推進 ・福祉事業所、社会福祉協議会、教育委員会等と連携し、小・中学校における福祉教育プログラム（職場体験等）を管内で実施【新規】	◎	◎	殿田小学校において、施設職員による出前授業、施設職員との交流、施設での体験学習、校内発表会等を実施（5月～12月 47時間）

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
7 環境保全に向けた意識啓発を促進します	<p>①地球温暖化防止の意識醸成</p>	○		
	<p>・管内市町の小学生(管内40校の5,6年生)を対象とした「未来っ子温暖化防止授業～学校で家庭でCO2削減～」を実施、身近な温暖化防止対策を推進(10校)</p>		◎	15校実施(150%)
	<p>・地域の環境保全団体等の取組の実施やネットワーク化を図るため、研修会等を実施(3回)</p>		◎	3回実施(100%) 7/2 節電に係る街頭啓発(亀岡市内) 10/27 地域ふれあいサイエンスフェスタ2012で啓発 11/3 美山ふるさと祭及び丹波公園まつりで啓発
	<p>・削減計画提出事業所(大規模14事業所)等におけるCO2削減を支援(省エネアドバイザーの派遣 3事業所)</p>		○	9/27 1事業所に派遣(機器の省エネ化等を改善)(33.3%) 管内省エネ関係府補助事業実施事業所: 8 (削減計画提出事業所: 1を含む) ※省エネ関係府補助事業: 機器の省エネ化

24年度運営目標 目標達成（◎○）一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況（3月末） （数値目標は件数・達成率を明記）
			細目	
8 産学公連携によりものづくり産業の拠点づくりを推進します	①「新京都伝統工芸ビレッジ構想」の推進 ・学校（学生）と企業との共同研究による新商品開発等を図るため、新設された京都美術工芸大学をキーにした産学連携の推進	◎		<ul style="list-style-type: none"> ・（株）内田洋行との実学ワークショップ【9月～1月】 ・画家・山口晃氏との襖奉納プロジェクトへの参加、襖仕立て制作等【9月～10月】 ・小学館『和樂』編集部による伝統工芸レクチャー【9月～2月】 ・（株）マールブランシュとお菓子パッケージ・デザインオーディション【11月～3月】
	②企業立地促進法に基づく基本計画の推進 [新規] ・第二外環状道路及び京都縦貫道の完成による交通アクセスの向上や畑川ダムなどの地理的優位性がアピールできる企業誘致等の条件整備 ・市町の都市計画と連携して、新たに工場・研究所用地を選定 (用地面積 50,000㎡) ・立地・増設に関する行政手続ガイド等の作成（企業立地・事業高度化企業数 4社（新規立地1、増設等3））	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・地理的優位性をアピールする内容に誘致リーフレットを改訂 ・亀岡市都市計画マスタープラン改定原案で示された「まちづくりの方針」に適合する新たな工場・研究所用地が（京都縦貫自動車道IC周辺において）確保される目途がたった。<u>（用地面積 146,000㎡）</u> ・企業立地・増設等に関する手続一覧を作成・ホームページ上に掲載（3月） <u>6社（新規立地0、増設6）</u> ※効果：増設工場面積6,221㎡、新規雇用16人

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
9 ひとつくり機能と連携した企業経営環境の整備促進や雇用の確保を図ります	<p>①京都中部ものづくり産業ネットワークセンターを中心とした連携・支援ネットワークを充実・強化するとともに、中小企業応援隊による経営安定と成長のコンサルティングを支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ものづくり企業に対する助成制度の紹介や技術開発に関する協力などの支援施策を、メール配信や企業訪問により提供 (ものづくり企業への支援施策の提供200回) 【H23実績 178回】 ・地域連絡会等を開催し、中小企業応援隊によるスピード感ある効果的な活動を支援 (地域連絡会等開催回数 10回) 【H23実績 3回】 (企業訪問件数 4,800件) 【H23実績 4,383件】 	○		<ul style="list-style-type: none"> ・企業訪問118回(社)、メールによる情報提供79回 計 <u>197回</u> ○ <u>中小企業応援隊地域連絡会議(6回)</u> <u>企業訪問件数4,789件</u>
	<p>②管内外の教育機関と連携した地元企業人材の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ものづくり産業就業サポートミーティング」(旧「ものづくり産業就業フェア」)の開催 (参加団体数 <u>85団体</u>) 	◎		<ul style="list-style-type: none"> ・「ものづくり産業就業サポートミーティング」開催(5月) <u>参加団体数 95団体</u>

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
10 京都丹波ならではの観光の提供による観光入込客・観光消費額の増加を図ります	京都丹波ブランドのPR、地域資源を活かした魅力ある観光地づくりを推進し、観光入込客・観光消費額の増加を図ります。 (観光入込客数620万人 (H27目標: 650万人)、観光消費額108億円) 【23年実績 観光入込客数559万人、観光消費額97億円】	○		平成24年観光入込客数568万人 観光消費額98億円 ・夏季に節電を兼ねてクールスポットをHPでPR。 ・インバウンド観光に対応するため、4外国語の観光マップを作成。
	①第二外環状道路の完成による飛躍的なアクセス向上を誘客増(ツアー造成)につなげるため、東京で開催される「京都観光プロモーション会議(旧京都観光販売促進会議)」での売り込みや近畿・中部圏のエージェントへのセールスを実施	○	◎	・名神高速と京都縦貫道が接続し、京都丹波地域へのアクセスがよくなることをPRする「ぐっと近くに京都丹波」のチラシ・ポスターを作成。 ・岡山駅前キャンペーン実施(8月、京都中部圏観光協議会と共催) ・南丹サンサン祭りでPR(10月、京都中部圏観光協議会と共催) ・京都丹波EXPOでPR(10月、京都中部圏観光協議会と共催) ・名神草津PAキャンペーン実施(11月、京都中部圏観光協議会と共催) ・京丹波食の祭典でPR(11月、京都中部圏観光協議会と共催) ・大丸京都店味技展でPR(1月) ・近畿及び中京圏等の中小旅行業者1200社にDMによるセールスを実施。
	②京阪神からのアクセスの良さ、特産品や観光スポット等の地域資源を「京都丹波ブランド」として確立し知名度向上を図るため、市町、観光協会や「大丹波」等と連携した首都圏等での観光キャンペーンを実施 (開催数 2回) 【H23実績 2回】	○	○	・大丹波連携事業として東京ビッグサイトで実施された「旅博」(9月)に参加し、旅行関係のマスコミ及び外国旅行社に大丹波への旅行の魅力についてPR。展示では業界関係者、外国関係者に積極的にPRを行った。 ・旅博で興味を示したマスコミを対象にファミトリップ(招致旅行)を実施。(11月) ・統一広報を4回発行。 ・東京都庁キャンペーンを実施(2月)するとともに都内大手旅行会社への売り込みを図った。
	③地域資源である豊富な食材を活かし、ジビエ料理など「京都丹波の食」となる料理メニューを開発	○	○	開発メニューの有効活用を検討し、第二外環開通・京都縦貫自動車道延伸の機会を捉えた誘客キャンペーン事業の一環として、美山町においてジビエ料理の提供を行っている10事業者を中心に観光客に提供することを目指すこととした。「京都丹波の食」の取組主旨の周知を進め、協力事業者の確保を図った。
	④「京都観光創造未来塾」の活用等により、魅力ある観光地づくりを推進する人材を育成	○	○	観光団体等にPRした結果、定員20名に対し33名が参加。

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
11 京都丹波ならではの都市農村交流を促進し、交流人口の拡大により地域の活性化を図ります。	<p>①京都丹波ならではの交流商品の企画力や販売力を強化し、継続的に交流を推進できる体制を構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市農村交流専門組織を確立 (「京都丹波・食と森の交流のネットワーク」の法人化 1法人) 【新規】 	◎	×	<p>○京都丹波が一体となった継続的な交流のための「組織・人づくり」を推進 →「京都丹波・食と森の交流ネットワーク」を発足 (H25.2.28会員数83) →ネットワーク事務局を担って継続的に交流等を推進するための「京都丹波・食と森の交流協議会」を設立 (H24.5) →税務署、労基局等への届出済み >>法人化に向けて協議会役員を中心に検討中。 【未達成の要因・理由】 ・現時点では、法人の安定的運営に見合う事業収入の確保が見込まれないため</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーターが情報交換や連携の促進、旅行会社と調整 (教育体験旅行等コーディネート件数10件以上) 【新規】 		◎	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーターによる情報交換や連携の促進、旅行会社と調整 →教育体験旅行、モニター会、交流セミナー等コーディネート件数13件
	<p>②都市農村交流の企画や商品化、農村らしい心づかいが伝わる地域人材を育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「京都丹波・食と森の交流人材・商品づくり塾」の開催による人材育成 (塾参加者数延べ75名) 【新規】 		◎	<p>○京丹波町と連携して京丹波町高岡地区において「京都丹波・食と森の交流人材・商品づくり塾」を開催し、地域資源の発掘方法や交流商品づくりを通じた交流人材づくりを実施 →ワークショップ、モニターツアー、報告会等8回開催延べ112名参加</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク会員がコラボした教育体験旅行の受入促進 (受入れに関係する農家等 50戸) 【新規】 		◎	<p>○教育体験旅行等受入に当たって、農家をはじめとした幅広い受入体制を構築 →教育体験旅行等受入関係農家等85戸(組織)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・集落単位での農家民泊体験の実施や地域と市町、府が一体となった農家民宿等の開設促進 (3地区) 【新規】 		○	◎

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
	<p>③教育体験旅行に焦点を当てた京都丹波ならではの都市農村交流を促進 ・京都丹波ブランドの農林畜産物や自然を、教育効果の高い体験プログラムとして提案し、教育体験旅行の受入促進 (学校等受入件数10校、1,000人)</p>		○	<p>○京野菜の収穫体験をはじめとして、京野菜の調理体験や森の体験など、小学生から大学生までの幅広い教育体験旅行を受入 ・6/12大阪教育大学附属池田中学160名<京丹波町> ・6/26-27大阪市立清江小学校50名<南丹市美山町> ・7/26-28奈良学園小学校100名<南丹市美山町> ・8/1立命館大学文学部キャンパスアジアプログラム59名<京丹波町> ・9/1JET英語教師4名<南丹市日吉町> ・9/5府中市立府中第二中学校72名<亀岡市・南丹市日吉町> ・10/10-12東近江市立箕作小学校90名<南丹市美山町> ・11/6-8同志社国際学院初等部46名<南丹市美山町> ・12/13岩手県立大船渡東高校39名<亀岡市> 合計9団体620名</p>
	<p>④教育体験旅行や京阪神の女性などにターゲットを絞った戦略的な情報発信 ・学校等を対象にネットワーク会員によるプレゼン会「京都丹波教育体験旅行フェア」やDVD等を活用した誘致活動の実施 (フェアの開催1回、参加者数20校・社)</p>		◎	<p>○大手旅行会社の営業担当者を対象とした研修会や商談会でのプレゼンテーションを実施 →7/27(株)JTB約20支店44名、8/6(株)日本旅行15支店43名 →1/26 体験モニター会 旅行会社7社8名、ホテル・旅館2社2名 →2/28-3/1福岡キャンペーン 中学校3校、市教委、6社7支店11名(予定) =合計4回 参加者3校1機関10社51支店108名</p>
	<p>・京阪神の女性などをターゲットに、ニーズを捉えた交流商品を掲載した食森専用ウェブサイトを開設【新規】</p>		◎	<p>◎食森ネットワーク会員HPとリンクした京都丹波の都市農村交流専用HP・ブログ・フェイスブックページ開設</p>
	<p>⑤京都丹波のロゴマークを活用した情報発信 ・農林畜産物や加工品等で京都丹波ロゴマークを普及し、「京都丹波」の地場産品PRを推進 (京都丹波ロゴマークを活用する道の駅・直売所等20施設)</p>		◎	<p>○農産物直売所の販売力強化のため京都丹波のロゴマークを活用したポップづくり講習会を開催(6直売所参加) ○ロゴマークを活用したクイズラリーを開催(17直売所参加) ○ロゴマークを貼付した京都丹波のぼりの掲示(21直売所等予定)</p>
	<p>・農産物直売所等の生産販売力の強化 (販売額5%増 H23:12.9億円→H24:13.5億円)</p>		◎	<p>○農産物直売所等の生産販売力の強化により販売額が増加(H24調査14.4億円)</p>

24年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
12 「山すそ興し」の運動展開等により“きずな”の深まる地域づくりを推進します。	<p>①山すそ興しプロジェクトチームを組織し、里地里山地域の活性化を目指す「山すそ興し」を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 山ぶきや丹波くり等の特産物育成を推進(新規取組 3地区) 取組を拡大するため、「京都丹波山すそ興し研究大会」を開催(事例発表 5事例)【新規】 	○	◎	<ul style="list-style-type: none"> 山すそ興しプロジェクトチームにより、3地区の住民との意見交流会を実施し山ぶきや丹波くり等の特産物育成や食の応援隊等の都市住民交流等を提案・支援 新規取組：山ぶき1箇所(南丹市和知北部)、丹波くり3箇所(南丹市八木町南広瀬、南丹市日吉町四ツ谷、京丹波町質美)で新規に取組 取組を拡大するため、「京都丹波山すそ興し研究大会」を3月1日に開催し各地域での取組事例発表(5事例)の後フロアディスカッションを行い、各地域での新たな取組を行うきっかけとした。
	<p>②「里の仕事人」が地域連携組織による里力再生計画の策定とその実践を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規地区 2地区 継続地区 7地区【H23実績 8地区】 事業着手から3年目を迎える地区は、地域連携組織が継続して課題解決に取り組めるよう支援(3地区) 		◎	<ul style="list-style-type: none"> 新規の2地区と継続の7地区合わせて9地区において、「里の仕事人」が地域に直接入り、里力再生計画の策定や実践活動を支援した。 今年度で3年目を迎える京丹波町の広野・大簾、和知北部及び南丹市園部町の竹井・仁江の3地区については、地域再生に向け「自分たちの地域のことは自分たちで考え、出来ることをやっぺいこう」という気運が芽生えた。
	<p>③有害鳥獣の被害軽減</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町及び猟友会と協力したシカ・イノシシの捕獲(シカ：3,500頭、イノシシ：3,000頭) 鳥獣害対策チームにより、ニホンザルの出没被害地区へ地域ぐるみでの被害防除対策を支援(8地区) クマの人身被害防止に対応できる関係機関の連携体制強化(対策検討会 2回) 有害鳥獣捕獲班員の技能向上支援と広域捕獲の拡充(技能向上講習会・防護柵管理講習会 各3回、広域捕獲 8回) 	○		<ul style="list-style-type: none"> シカ：3,900頭、イノシシ：1,000頭(推定値) サル被害防除対策支援：8地区で実施 クマ出没時の対応検討会：2回実施 技能向上講習会：3回実施、防護柵管理講習会：3回実施、広域有害捕獲：9回実施
	<p>④再生可能エネルギーを活用した実践的な環境学習と防災意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> マイクロ水力発電施設、京都大学 芦生演習林を活用(各1回)【新規】 マイクロ水力発電施設による芦生山の家の避難所機能の充実 		◎	<ul style="list-style-type: none"> 親子環境エコツアー(11/10開催) 京都大学、南丹市と連携して、芦生の森、エコエネルギーについての親子スタディーツアーを開催し、自然環境の大切さについて学習 知ろう守ろう「芦生の森」シンポジウム(12/8開催) 芦生の森、エコエネルギー活用等による自然環境の保護について、府民を対象としたシンポジウムを開催 マイクロ水力発電施設による電気エネルギーの山の家での効率的な使い方について、実践的に検討、情報入手手段であるテレビ、ラジオ、インターネットの稼働を確認、さらに食料保存のための冷蔵庫の稼働等、緊急時の優先使用も含めて、電力の供給のしくみ作りを実施 <p><参考> 訪問(環境学習)者 約900名</p>

24年度運営目標 目標達成(◎○)一覽 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
13 「京都丹波」の農林畜産物を府民に安定的に供給するため、地域ぐるみで共に育てる環境づくりに取り組めます	① 京都丹波の地域農業の核となる担い手の確保 ・京力農場づくり事業等を活用し、黒大豆や小豆などの安定生産出荷に取り組む法人の育成・確保 (3法人以上) ・農業ビジネスに取り組み、雇用拡大や所得向上を目指す経営体の育成 (農業経営体育成事業に取り組む経営体 3経営体)	○	◎	・京力農場プランの作成等を通じて、黒大豆、小豆などの安定生産出荷に取り組む法人の設立について支援。3法人が設立された。(3法人:100%達成) (農)河原林(亀岡市)、(農)妙楽ファーム、(株)みとけ(京丹波町) ・事業説明会の開催やビジネスプランの作成について支援し、農業経営体育成事業に取り組む経営体が3経営体育成された。(3経営体:100%達成) 継続 新田尚志氏、八木秀和氏 新規 (株)オアシスランド
	② 農商工連携で京都丹波の新商品開発や販路開拓を推進 ・南丹アグリネット会員間の交流等を深め、農商工連携応援ファンド事業等を活用した新規商品開発とフォローアップ支援 (ファンド活用の農業法人等への支援 計10件 (新規2件、継続8件)) ・加工クリの契約取引の実現と丹波クリ経営技術交換会を通じた生産拡大 (クリ園拡大 1.0ha)	○		・京都産業21等関係機関と連携し、農商工連携応援ファンドに取り組む事業体を訪問。フォローアップを実施した。(10件:100%達成) 継続 7件 新規 3件 ・くり生産者、流通、加工業者(栗おこわ)で契約取引開始(H24 160kg) ・丹波くり生産者大会の開催(8月・10月) ・くり園拡大0.8ha(京丹波町)
	③ 京都丹波の特産物の生産力の強化と新たな産地づくりの推進 ・みず菜の遮光資材の導入や黒大豆枝豆の連続出荷等の取組により、ブランド製品の販売額を増加 (販売額10%増: H23 4億円→H24 4.4億円) ・京都丹波特産の京かんざしの販売額を拡大 (販売額の10%増: H23 580万円→H24 650万円) ・飼料米、WCS生産農家と連携し、新たに飼料自給率に取り組む畜産農家の増加 (3戸:作付面積H23:36ha→H24:46ha)		×	・みず菜の遮光資材導入支援 26戸 ・みず菜出荷量 2月末現在 148t (H23比77.5%、3月末見込みH23比81%) 【未達成の要因・理由】夏期の高温による出荷量減、11~1月の低温による生育遅延 ・黒大豆枝豆出荷量 110t (H23比112%) ・ブランド製品販売額 2月末現在 3.38億円(目標の76.8%) 【未達成の要因・理由】夏期を中心とした単価安 (H23年比 みず菜70%、壬生菜83%、九条ねぎ69%、聖護院かぶ61%) ・普及センター中心に巡回指導及び、夏期の発芽率向上対策の実証試験を実施。 ・H24販売額 400万円(目標の62%) 【未達成の要因・理由】出荷量の減少 4,162kg (H23比97%) 夏期の単価安(8月の平均単価 H23比61.5%) 【飼料米・WCS】 ・今年度の作付面積は48haとなり目標の104%となった ・7戸の稲作農家が新規に作付けを開始(河原林営農組合・西田米雄・西田伸一・熊崎農家組合・もろはた・西川勉・小森拓実) ・1戸の畜産農家が新規に利用を開始(日吉ファーム)

24年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
	<ul style="list-style-type: none"> 市場調査チームを結成し、流通関係者等へのニーズ調査等を通じ、京都丹波の特産物につなげる新作物を発掘(3品目以上) 			<ul style="list-style-type: none"> 普及センターと企画調整室の職員で市場調査チームを結成し、京都中央市場調査、直売所店頭調査(13カ所)、たわわ朝霧聞き取り調査を実施。 3品目について検討(畑ゼリ、セイヨウフダンナ、イチジク) 畑ゼリについては、市場関係者の意見調査実施。流通関係者との意見交換予定。 来年度から、畑ゼリ、セイヨウフダンナについて産地化に向けて販売促進活動を支援(2品目:66%達成)
	<p>④農業生産基盤の着実な実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 亀岡市や国と連携して、営農計画や換地計画の策定を支援し、亀岡中部国営ほ場整備事業の事業採択を推進 経営体育成基盤整備事業川東地区(区画整理10ha実施) 基幹水利施設ストックマネジメント事業夢島地区事業完了 	◎		<ul style="list-style-type: none"> 事業計画素案作成仮同意徴集実施 区画整理工A=10ha完成 平成25年度再度入札実施
14 京都丹波の豊かな森林資源を生かした林業の振興と森の保全活動を推進します	<p>①間伐材等森林資源の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林経営計画に基づき、府内シェア4割の間伐面積を促進 (間伐面積 1,600ha ㊸見込1,500ha) *府全体目標(4,500ha) 林内路網や高性能林業機械を普及し、府内シェア4割の間伐材を生産 (間伐材生産量28,000m³ ㊸見込25,000m³) *府全体目標(73,000m³) 地域産木材の利用を促進するため、流通・加工業者と連携して木材サプライチェーンを確立 (1ルート以上) 森林バイオマス資源のエネルギー利用を促進するためバイオマス研究会を開催して薪の生産と利用の拡大(薪生産量 600t) 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 間伐施行面積 1,450ha(3月末見込み) 12月末実績 1,100ha 間伐材生産量 29,000m³(3月末見込み) 12月末実績 26,000m³ 木材サプライチェーン 1ルート確立(日新製材所 森林組合 林業事業体) 月産300m³ 薪生産量 500t(3月末見込み) 12月末実績 435t

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
	②林業大学校と連携した担い手の育成 【新規】 ・林業大学校の現地実習地の確保や実習等への積極的な補助や円滑な現地実習をサポート ・林業大学校生の課外活動(森林組合・林業事業体・製材業者等の見学会、体験実習)や地域との交流活動(林業研究グループNP0モデルフォレスト運動団体との交流)を支援		○	・林業大学校測量実習等の講師補助、実習現地の確保 ・林業大学校地域連携協議会にて生活面を含めサポートを実施 ・林業関係イベント等でNP0、モデルフォレスト運動団体等との交流をサポート
	◎森の生産空間を生かした都市山村交流の促進 ・産学公協働によるモデルフォレスト、モデルファーム運動を展開し、府民ぐるみで森や里づくりを促進(参加者数1,300人) ・子供たちを対象に、京都丹波の森林や林業を知る機会を提供(森林体験講座5回) ・国定公園化も視野に大学等と連携した芦生の森の再生・保全への取組を拡充(シンポジウム1回)		○	・モデルフォレスト運動 管内11事業地において1200人参加予定(1月末16回実施 1,000人参加) ・管内小学生を対象として森林体験講座 4回実施予定(12月末3回実施済み) ・知ろう、守ろう芦生の森シンポジウム: 1回実施

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【健康福祉部】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分	
		達成区分	達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
15 医療・介護・福祉一体の「地域包括ケア体制」等を実現します	<p>①京都地域包括ケア推進機構と協働して、医療、介護、福祉のサービスを一体的に提供する取組を推進</p> <p>◇ネットワークの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅療養の質向上を図るため、優良事例集を作成し、市町村等との情報共有を図る (事例数 20件) [新規] ・脳卒中クリティカルパスの活用と併せた在宅療養手帳の普及を図り、院内及び地域医療機関相互の連携を推進 (連携ツールの活用数 50件) [新規] ・認知症患者・家族の支援のため、物忘れ封じカフェ、認知症家族の会、専門医療機関等のネットワークを構築 ・利用者のニーズに応じたりハビリを受けられる地域リハビリテーション支援センターを核にした体制づくり <p>◇基盤整備の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの増設 (6→8箇所) ・あんしんサポートハウスの設置 (50床:管内初) ・グループホームの増設 (11ユニット→13ユニット) <p>◇地域特性に応じた先駆的な取組の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が集う「いきいきサロン」への運営支援 ・中山間地域での介護モデル事業 (遠隔地利用の場合に加算措置) を試行 (京丹波町) [新規] 	◎	<p>◇ネットワークの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> →市町、地域包括支援センターとの会議開催 (24年12月) 後、事例収集(6件)。(×) →管内病院長・事務長の情報交換会の開催 (9月)。地域連携室連絡会議の開催 (25年2月)。実績(85件) (◎) →なんたん地域連携研究会 開催 (南丹在宅医療研究会合同) 3回 参加者延べ280名 メーリングリスト 登録者 132名 (3月現在) →地域リハビリテーション支援センター (公立南丹病院) の業務充実。圏域連絡会開催 (3月)、南丹病院との事業打合せ4回 (5月、8月、1月、2月)、3医療機関との連携確立 (6月~3月)。(○) <p>◇基盤整備の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> →亀岡市地域包括支援センター2カ所の設置 (24年4月)。(○) →亀岡園(30床)が整備中。丹波高原荘(30床)が整備調整中。(○) →2ユニット整備 (はぎの里オアシス24.11)。(○) <p>◇地域特性に応じた先駆的な取組の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> →地域包括ケア総合交付金による市町支援。 亀岡市: 18カ所、南丹市: 2カ所 (○) →中山間地域での介護モデル事業開始 (24年10月~)。(○)

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【健康福祉部】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
	<p>②しなやか健康長寿の京都丹波の取組により高齢者が地域でいきいきと暮らせる環境整備【新規】</p> <p>◇情報社会にふさわしい府民啓発 (かしこく長寿スマートプロジェクト)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健康情報のウソ・ホント」講座の実施 ・老病死におれない人をメインにした「しなやか健康長寿だより」の発行 ・配食サービス等、制度外サービスの情報提供 <p>◇府民と医療・介護のネットワーク強化 (安心して長寿マイルプロジェクト)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療や介護への府民の理解を促進するため、府民参加による訪問見学会「京都丹波オープンクリニック」を開催 <p>◇自主的な介護予防活動を牽引 (いきいき長寿アクティブプロジェクト)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング・ストレッチ・卒煙・節酒等のコツを解説した情報を提供 (市町CATV放送、DVD等) ・住民との協働により交流会や出前講座を実施し、地域での健康づくりの取組等を促進 	◎		<p>◇情報社会にふさわしい府民啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> →「健康情報のウソホント」をテーマに5回560人受講(○) →南丹保健所ホームページでお知らせ(○) →地域包括支援センター及び市町から提供のデータを整理中(○)。 <p>◇府民と医療・介護のネットワーク強化</p> <ul style="list-style-type: none"> →府民が講師及び聴衆として参加する緩和ケア研究会を公立南丹病院で実施。(○) <p>◇自主的な介護予防活動を牽引</p> <ul style="list-style-type: none"> →市町CATVにて元気づくり体操のビデオを放送中。なんたん元気づくり体操普及リーダーの事業継続を支援。(○) →健康づくりに係る出前講座等の実施(25回)。(○)

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【健康福祉部】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
	<p>③がんの予防・治療・緩和に有効な対策の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がんの罹患率を低下させるために、全年齢の喫煙率低下を目指し、総合的地域たばこ対策を推進 (防煙教室を管内全高校で実施 7校) (歯科医院で卒煙支援のモデル事業を実施 2 歯科診療所) 【新規】 (福祉関連団体への出前講座による禁煙支援を実施) 【新規】 ・零細企業や健康情報弱者へもいきわたるがん検診受診促進啓発 (CATVや病院ビデオを活用) (検診受診者数 延べ45,000人) 【新規】 ・がん診療連携病院(公立南丹病院)と協働した、多職種によるチームケアの体制づくり (「在宅緩和ケア研究会」等への参加者100人) 【新規】 	◎		<ul style="list-style-type: none"> ・防煙教室は7校終了 (◎) ・管内市町成人式にて明治国際大学学生イラスト入りティッシュ約1600個を配布し啓発。 ・商業施設、駅でティッシュ2200個を配付し街頭啓発 ・管内歯科医院対象研修会実施 (8月 15医院参加) (西田歯科、石川歯科が事業実施) (◎) ・母子寡婦会を対象に講座を実施 (9月) (1回40人参加) (◎) ・管内検診受診者総数 (延べ40,221人 3月末) 89.4% (×) ・管内担当者連絡会にて啓発内容等確認 (第1回 6月 第2回 12月) ・10/6南丹市国際交流会館ピンクリボンライトアップを実施し、南丹市CATVにて受診啓発。がん検診啓発 累計延べ5300人に啓発。(◎) ・在宅緩和ケア研究会2回実施 (第1回 6月 参加者145名、第2回 9月 参加者 137名) (◎) ・「住民向け講演会」 25 年1月 ガレリアかめおか 参加者150名 (◎)

※「運営目標」欄、「目標の内容」欄は、23年度運営目標から転記してください。(目標の内容が長文の場合などは、適宜、要約転記のこと。)

※「繰上げ評価」「繰下げ評価」を行った場合は、主たる目標の部分が分かるように、目標の内容欄に【主要目標】と付してください。

※適宜、行数・行幅・列幅やページ数等の増減調整を行ってください。

※文字の見やすさ等を確保するため、文字の大きさ・フォントは「12pt・ゴシック体」、印刷倍率は「80%」以上を確保してください。

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【健康福祉部】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
16 社会全体で子育てを応援する地域づくりを進めます。	<p>①リトルエンジェル（低体重児等：対象児約90名）への養育支援体制の充実強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ リハビリ等ニーズに応じた「専門チーム」の派遣と新たな人材（訪問看護師・栄養士等）の養成 ・ エンジェルパパ・ママの交流会・ピアカウンセリング等のサポート体制整備（交流会への府民参加20人）【新規】 ・ 産科医院等と協力した低出生体重児出産予防（連携会議の開催）【新規】 	◎		<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門チーム支援を4事例（嚥下障害児）を個別、施設において実施 ・ 地域従事者研修会 3回 シリーズ開催 延べ68名受講 (◎) ・ リトルエンジェル交流会 (3回)実施 延べ 45名の親子参加 (◎) ・ 産婦人科等連携会議開催 3月 (◎)
	<p>②発達障害に早期に気づき、就学までに適切な対応ができるよう各市町を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「5歳児健診」や「専門クリニック」等健診後フォロー事業への専門医、臨床心理士の派遣 (100%) 【23実績100%】 ・ 保健・医療・福祉及び教育関係機関が共通の支援ファイルを使用する等の連携を推進（発達障害児支援担当者会議の開催 2回） 			◎

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【健康福祉部】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
	<p>③虐待未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域における虐待未然防止の概念と対策に関する関係者研修会及び街頭府民啓発(研修会への参加人数40人) 【新規】 	◎		<ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待未然防止研修会 実施 (8月) 13名 ・研修会を開催(市町要対協と共催) (11月) 80名 ・「子育てほのぼのの写真展」開催 (11月) 写真応募63名 写真展来場者120名 (健康フォーラム、保健所ロビー、発達セミナー、地域府民総会、各部会で展示) ・25年度カレンダーの作成(約600枚) 関係機関に配布 ・家庭総合支援センターと連携し医療・保健・教育強化研修の開催 (3月) ・オレンジリボンキャンペーン(丹波ロードレースでの啓発資材配布) (11月)
	<p>④社会全体による子育て応援の気運づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「なんたん子育て応援コラボ事業」を実施し、地元の企業や事業所の子育てへの参画を推進(企業数 4企業) 【23実績3企業】 ・「まちのお店屋さんが出かけます講座」の開催や協力店の認定により、事業者等の子育て支援を促進(店舗数 9店舗) 【23実績8店舗】 ・子育てサークル等を対象とした研修会や交流会を開催し、ネットワークづくりを推進(2回) 【23実績2回】 		◎	<ul style="list-style-type: none"> ・「なんたん子育て応援コラボ事業」を4回実施(◎) (雪印メグミルク「バター作り体験」(7/28)、丹波マーケス土曜夜市「ビンゴゲーム大会」(7/21, 7/28)、石井食品「出前料理講習会」(7/25)丹波ワイン「手作りウィナー作り体験」(9/23)) ・協力店舗数9店舗。「まちのお店屋さんが出かけます講座」を6回開催(◎) (亀岡商業協同組合等と連携し、料理講習会、苔玉教室などを実施) ・「子育て支援ステップアップ講座」を開催(8/21) ・子育て支援者研修・交流会を開催(11/27) (◎)

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【健康福祉部】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
17 障害のある人を地域で支え、切れ目のない相談・支援の充実を図ります	①障害者への就労を支援 ・ なんとん障害者就業・生活支援センターと連携した障害者の新規就労創出 (新規雇用30名) 【23実績: 33名】 ・ 「交流サロン“ぶらっと”」の開催や生活支援サポーター「わくわくワーク応援団員」の充実による就労中の障害者の職場定着促進 (定着率 83% (25/30)) 【23実績 75% (25/33)】 [新規] ・ 圏域内企業の障害者雇用を促進するため、企業経営者等を対象としたセミナーを開催 (参加者 H23: 9社→H24: 20社) 【新規】	○	○	・ 新規就労者 34名 (◎) ・ 新規就労者の定着率 85% (29/34) (◎) ・ 企業経営者と障害事業所との交流会を開催 (10/18) 9社参加 ・ 就業支援セミナーを開催 (2/23) 9社参加 (○)
	②障害者の収入増大に向けた「ほっとはあと製品」の販売促進 ・ 販売力、製品開発力向上のための専門家派遣やセミナーを開催 (管内事業所の平均工賃 H24: 16,000円) 【23実績: 15,491円】 [新規] ・ 「ゆめこうば協議会」と連携し、ほっとはあと製品のPRや共同受注等を支援【新規】			○

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【健康福祉部】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
	<p>③障害児・者の芸術性を引き出すアート活動の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【京都府初】商店街空店舗を活用し、障害者のアート作品が常時鑑賞できるギャラリーの開設を支援【新規】 ・ 障害者のアート作品や開設するギャラリーを幅広く周知するため、ぶらり嵐山などでの巡回展示等を支援【新規】 		◎	<ul style="list-style-type: none"> ・みずのき美術館開館 (10/8)。(入館者2,000名) ・開館記念イベントを実施 (10~3月、講演会、シンポジウム等) (◎) ・ぶらり嵐山内にアールブリュッ都ギャラリーを開設 (9/24) (◎)
	<p>④心の健康対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 引きこもりや発達障害等を対象に、農業を通じて心のリハビリテーションを行う場づくり(ケアファームプロジェクト)を支援(支援対象者 H23:6名→H24:10名)【新規】 		○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援対象者は現在9名。ほっとネット精神保健福祉部会で、事業実施法人との連携方策等を検討。農業の指導等支援するボランティアは増加 (○)

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
18 安心安全なまちづくりを進めます	①あらゆる危機事象や開発問題への迅速かつ的確な対応 ・放射線の常時監視とともに、原子力防災計画に基づく各種訓練や市町等関係機関との連絡会議、研修会を開催	○	◎	・原子力防災対策関係市町意見交換会を開催し、原子力防災を巡る動向について協議(5月) ・原子力防災対策図上訓練を実施し、関係機関等の情報連絡初動体制を確保(8月) ・南丹市、京丹波町が実施した住民避難訓練において市町の災害対策本部に参画した他、スクリーニングの訓練等を実施(10月、11月)
	・丹波自然運動公園広域防災拠点の整備に併せ、拠点施設活用マニュアルを作成し、実働訓練を実施		○	・中部地区の防災活動拠点としての機能を発揮できるよう、本庁、地元市町、管理団体等と連携し、活用マニュアル等を本年度中に作成予定(3月)
	・自然災害や感染症、広域機動班案件等に対応するための市町・警察・消防等との情報共有連絡会議の開催や開発地域における巡回監視の強化		◎	・さまざまな危機事象に的確に対応できるよう、南丹広域災害警戒支部要員に対する説明会(4月、5月)や南丹地域防災対策連絡会等を開催(8月、2月) ・鳥インフルエンザ防疫演習(農場実地訓練)を実施し、マニュアル等の検証を行うとともに、初動体制から焼却までの一連の流れ(作業内容)を確認(10月) ・南丹広域機動班会議・合同パトロールを実施したほか、随時、対策会議等を開催し、関係機関の連携を強化 ・南丹・京丹波地域警察・消防ネットワーク協議会に参画し、火災、捜索事案の連携、原子力防災等について意見交換を実施(6月)
	②通学路の安全対策の推進		◎	
	③「セーフコミュニティ」の取組及び亀岡市の再認証に向けた支援 ・府民協働防犯ステーションの設置促進(H23:31箇所→H24:35箇所。平成25年度末までに全37箇所を設置完了予定)		◎	・平成24年度末で35箇所設置予定

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
	<p>④ 感染症対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メーリングリストによる医療や教育・保育等の関係機関・施設の双方向の情報共有体制の確立 (メーリングシステムへの保育・教育施設の登録率 100%) 【23実績: 64.7%】 [新規] ・介護サービス利用者の結核早期発見及び従事者の二次感染予防の徹底 (高齢者感染対策検討会への参加者 20人) [新規] 		×	<ul style="list-style-type: none"> ・メール配信(感染症情報等) 33回 (月1回~4回(インフルエンザ流行期は毎週)) 79施設登録(102施設中) 登録率77.5% 未登録機関(23施設)への意向確認 登録勧奨の実施(×) <p>【未達成の要因・理由】 未登録機関(23施設)に登録勧奨を実施したが、メーリングリストのメリットについて十分理解が得られず100%登録には至らなかった。 今後、利用機関の求める情報を把握し、その内容を配信内容に反映することでメーリングリスト登録の有用性を高め、全施設での登録を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「高齢者結核早期発見に向けた対策検討会議」開催 2月 (○) 参加者 (17名)
	<p>⑤ 難病患者等要配慮者災害時・緊急時支援体制の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害及び緊急時における要支援者の支援体制の充実(難病患者の市町・関係機関と連携) (難病患者等要配慮者災害時・緊急時支援体制の確立) [新規] 		○	<ul style="list-style-type: none"> ・市町社会福祉協議会、民生児童委員協議会の会議に 出席 (7月) ・災害時要配慮者対策連携会議 (各市町ごと実施) (12月~1月) 人工呼吸器装着等医療機器使用中の難病患者の情報共有及び対応を協議 (○)
	<p>⑥ 京都式生活・就労一体型支援事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「居場所」や「農園」を活用した生活保護受給者等未就労者の就労・生活支援 (支援対象者 10名) [新規] 		◎	<ul style="list-style-type: none"> ・生活保護受給者を中心に35名が登録し、うち5名が就職。農作業体験や日常生活の改善指導等を実施。(◎)

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
	<p>⑦農業用ため池の災害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険度の高いため池全数で維持管理状況を調査・点検し、ため池管理者に災害防止措置を助言・指導 (42箇所) ・「ため池点検マニュアル」や「ため池安心安全マップ」を活用し、地元の防災意識を向上 (13箇所) 	◎		<ul style="list-style-type: none"> ・ため池維持管理状況調査・点検箇所数 114箇所 (100%) ・地元防災意識向上(地元協働調査)数 10箇所 ため池安心安全マップ作成3箇所 計13箇所(100%)
	<p>⑧伝染病発生時に初動防疫が迅速かつ的確に行えるよう、スターターチームの即応体制整備</p> <p style="text-align: right;">【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥インフルエンザ: 30戸 (飼養頭羽数 100羽以上) ・口蹄疫: 全畜産農家(牛、豚) 	◎		<ul style="list-style-type: none"> ・鶏等を100羽以上飼養する生産者全戸について現地調査を実施し、鶏舎等の施設の配置、所有重機等鳥インフルエンザ即応体制整備状況を整備 ・スターターチーム研修会及び鳥インフルエンザ実地防疫演習を9月、10月に実施 ・畜産振興事業を活用し、JAを通じて全畜種の農家に制限区域用のコーン、バーを配布
	<p>⑨安心・安全で住みやすい地域づくりの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林整備保全事業計画に基づき治山事業を推進 (復旧治山: 1箇所、保育: 2箇所、奥地保安林保全緊急対策: 3箇所) 【新規】 	◎		<ul style="list-style-type: none"> ・年度内発注済箇所: 6箇所 (100%)

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
18 安心・安全なまちづくりを進めます	㊦ 農業用ため池の災害防止対策の推進 ・危険度の高いため池全数で維持管理状況を調査・点検し、ため池管理者に災害防止措置を助言・指導 (42箇所) ・「ため池点検マニュアル」や「ため池安心安全マップ」を活用し、地元の防災意識を向上 (13箇所)		◎	・ため池維持管理状況調査・点検箇所数 114箇所 (100%) ・地元防災意識向上(地元協働調査)数 10箇所 ため池安心安全マップ作成3箇所 計13箇所 (100%)
	㊧ 伝染病発生時に初動防疫が迅速かつ的確に行えるよう、スターチームの即応体制整備 【新規】 ・鳥インフルエンザ: 30戸 (飼養頭羽数 100羽以上) ・口蹄疫: 全畜産農家(牛、豚)		◎	・鶏等を100羽以上飼養する生産者全戸について現地調査を実施し、鶏舎等の施設の配置、所有重機等鳥インフルエンザ即応体制整備状況を整備 ・スターチーム研修会及び鳥インフルエンザ実地防疫演習を9月、10月に実施 ・畜産振興事業を活用し、JAを通じて全畜種の農家に制限区域用のコーン、バーを配布
	㊨ 安心・安全で住みやすい地域づくりの実現 ・森林整備保全事業計画に基づき治山事業を推進 (復旧治山: 1箇所、保育: 2箇所、奥地保安林保全緊急対策: 3箇所) 【新規】		◎	・年度内発注済箇所: 6箇所 (100%)

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)	
			細目		
19 安心・安全な生活を支える 道路ネットワークを整備します	①緊急輸送道路ネットワークの整備推進 ・国道423号法貴峠 事業化に向けた国営のほ場整備事業 計画との計画調整 ・国道372号南八田道路 工事着手に向けた用地取得の推進	◎	◎	①緊急輸送道路ネットワークの整備推進 ・国道423号法貴峠：市によるルート絞り込みを受け、ほ場整備区域内のルートの計画調整を実施。H24年度補正予算で事業着手。 ・国道372号南八田道路：用地取得(面積で)60%契約または妥結済み	
	②防災工事及び橋梁耐震工事等の推進 ・東掛小林線(東別院)：法面工事完成、 京都広河原美山線(美山町田歌他)：法面 工事の推進 ・緊急輸送道路の橋梁耐震化等 国道423号曾我部橋の工事着手 綾部宮島線長佐大橋の耐震化工事の推進 ・国道162号(盛郷) 堆雪帯の工事の推進		◎	②防災工事及び橋梁耐震工事等の推進 ・東掛小林線(東別院)：法面工事完成 京都広河原美山線(美山町田歌他)法面工事の推進：全体計画L=8,000mの内、 L=240m工事完成 ・緊急輸送道路の橋梁耐震化等 国道423号曾我部橋の工事着手：仮設道路の工事実施中 綾部宮島線長佐大橋の耐震化工事の推進：工事実施中 ・国道162号(盛郷) 堆雪帯の工事の推進：全体計画L=1,700mの内、 L=480m工事完成	
	③交差点改良の整備推進 ・国道423号南条交差点 交差点部の工事着手に向けた用地取得 の推進		◎	◎	③交差点改良の整備推進 ・国道423号南条交差点 用地取得の推進：本年度予定の用地補償2件 契約・移転完了
	④通学路の安全対策の推進 ・学校や地域と連携した通学路の点検 及び安全対策の充実、歩道整備の推進		◎	◎	④通学路の安全対策の推進 ・学校や地域と連携した通学路の点検及び安全対策の充実、歩道整備の推進 ：王子並河線を含む緊急調査箇所20(/92)箇所の内、南丹土木管内の全20 箇所ですべて即効性の安全対策を実施済み(8月)。緊急調査箇所以外の通学路 点検箇所も順次安全対策を実施中
	⑤京都丹波の道・長寿プランの推進 ・道路施設の点検・補修工事の推進 橋梁の点検 90橋、舗装点検の延長8km 点検結果に基づき必要な補修工事の推進		◎	◎	⑤京都丹波の道・長寿プランの推進 ・道路施設の点検・補修工事の推進 橋梁の点検90橋、舗装点検の延長8km 点検結果に基づき必要な補修工事の推進 ：点検調査完了、橋梁補修10橋及び舗装補修8km実施中

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
20 地域の産業を支える、「京都丹波」と大都市を結ぶ道路ネットワークを整備します。	①京都縦貫自動車道の整備促進等 ・広野綾部線BPの整備推進	◎	◎	①京都縦貫自動車道の整備促進等 ・広野綾部線BPの整備推進 ：林ヶ谷川橋梁の完成 ※京縦工事進入路の確保
	②国道9号等の幹線道路へのアクセス道路の整備推進 ・国道477号:夢かなえ橋~国道9号(ロータリー)間の供用開始 ・亀岡園部線保津南工区 H26年度完成に向けた工事の推進		◎	②国道9号等の幹線道路へのアクセス道路の整備推進 ・国道477号:H24.5に夢かなえ橋~国道9号(ロータリー)間の供用開始 ・亀岡園部線保津南工区 H26年度完成に向けた工事の推進：工事中
21 地域の活力を支える、地域間を結ぶ道路・地域の実情に合わせた道路を整備します	①府県間・地域間を結び、地域観光等、地域振興に寄与する道路の整備推進 ・国道372号湯の花工区 H25年度完成に向けた工事の推進 ・亀岡園部線保津千歳工区 H24年度完成に向けた工事の推進 ・郷ノ口余部線宇津根橋 事業化に向けた調査実施 ・綾部宮島線肱谷BP 事業化に向けた調査実施 ・宮前千歳線鳴滝工区 用地取得の完了及び工事に着手 ・京都広河原美山線内久保BP 用地取得に着手	○	○	①府県間・地域間を結び、地域観光等、地域振興に寄与する道路の整備推進 ・国道372号湯の花工区 H25年度完成に向けた工事の推進：工事中 ・亀岡園部線保津千歳工区 H24年度完成に向けた工事の推進：H24年度補正予算で完成に向けて工事の推進 ・郷ノ口余部線宇津根橋 事業化に向けた調査実施：河川協議等について関係機関と調整中 ・綾部宮島線肱谷BP 事業化に向けた調査実施：大野トンネルの変状調査完了 ・宮前千歳線鳴滝工区 用地取得の完了及び工事に着手：用地取得完了し、工事に着手
	②地域の実情に合わせた1.5車線の道路整備の推進 ・京丹波三和線和田工区 人家連担区間の工事の推進 ・中地日吉線中世木工区工事の推進		◎	②地域の実情に合わせた1.5車線の道路整備の推進 ・京丹波三和線和田工区 人家連担区間の工事の推進 ：工事に向けて用地取得を推進(約9割契約済み)、H24年度補正予算で工事の推進 ・中地日吉線中世木工区工事の推進：工事中

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
		◎	○	
2 2 水害からまちを守る河川等を整備します	①桂川改修の推進 ・戦後最大洪水への対応を目指し、保津工区の段階的整備の推進 高水敷掘削、護岸工及び雑水川支川処理等の工事の推進 ・保津橋(亀岡市保津町)～JR船岡橋梁(南丹市園部町)間の堤防補強対策の推進 千々川合流点上流区間 八木工区	◎		①桂川改修の推進 ・戦後最大洪水への対応を目指し、保津工区の段階的整備の推進 高水敷掘削、護岸工及び雑水川支川処理等の工事の推進： 左右岸高水敷掘削、遊船前護岸工、西川、雑水川の支川処理工事等の推進 ・保津橋(亀岡市保津町)～JR船岡橋梁(南丹市園部町)間の堤防補強対策の推進 千々川合流点上流区間：堤防補強工事完成L=250m(5月) 八木工区：堤防補強工事(L=190m)概成
	②市街地を流れる河川改修の推進 ・園部川改修 JR橋梁下流右岸の護岸整備の推進 ・雑水川改修工事の推進(ふれあい水辺づくり) ・千々川改修 上流工区の暫定改修工事の推進 JR～国道9号間工区の事業推進 用地取得に着手	◎	○	②市街地を流れる河川改修の推進 ・園部川改修 JR橋梁下流右岸の護岸整備の推進：L=470m概成 ・雑水川改修 工事の推進(ふれあい水辺づくり)：7/15のゲリラ豪雨による浸水被害調査を行うとともに、災害復旧工事完成、浸水地域の改修工事に着手 ふれあい水辺づくり：右岸護岸工L=40m概成 ・千々川改修 上流工区の暫定改修工事の推進：L=160m完成 JR～国道9号間工区の事業推進 用地取得に着手：用地取得に着手
	③畑川ダムと合わせた高屋川改修の推進 ・黒瀬工区の完成 ・藤ヶ瀬工区の用地取得の推進	◎		③畑川ダムと合わせた高屋川改修の推進 ・黒瀬工区の完成：3月に完成 ・藤ヶ瀬工区の用地取得の推進：用地取得に着手、用地取得実施中
	④土砂災害から生命・財産を守る砂防事業の推進 ・中谷川(亀岡市千歳町) ：2基目堰堤工事の推進 ・光久谷川(京丹波町安井) ：堰堤工事完成 ・英サ谷(ハナサカ)川(美山町島) ：流路工の推進 ・篠原西一谷(シハラニシイチ)川(京丹波町篠原)：用地取得に着手		○	④土砂災害から生命・財産を守る砂防事業の推進 ・中谷川(亀岡市千歳町) 2基目堰堤工事の推進：工事実施中 ・光久谷川(京丹波町安井) 堰堤工事完成：9月に堰堤工事完成 流路工実施中 ・英サ谷(ハナサカ)川(美山町島) 流路工の推進：工事実施中 ・篠原西一谷(シハラニシイチ)川(京丹波町篠原) 用地取得に着手 ：地元と計画調整中

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
2 3 まちづくりと一体となった河川を整備します。	①安定した生活用水の確保と洪水被害の軽減を図る畑川ダム建設の推進 ・H24年度の事業完成	◎	◎	①安定した生活用水の確保と洪水被害の軽減を図る畑川ダム建設の推進 ・H24年度の事業完成: 3月16日竣工
	②「保津川かわまちづくり」の推進 ・推進協議会及びワーキンググループでの具体化の検討促進 ・「保津川花回廊」の整備推進、水辺環境の保全再生に着手 ・「地域普請」による保津橋下流散策路の整備推進		◎	②「保津川かわまちづくり」の推進 ・推進協議会及びワーキンググループでの具体化の検討促進: 遊船前広場(さくら広場)の実施設計の策定、水際保全再生工事の一部実施など具体化 ・「保津川花回廊」の整備推進、水辺環境の保全再生に着手: 9月に地域主導型公共事業実施決定、工事实施中 ・「地域普請」による保津橋下流散策路の整備推進: 工事实施中
	③「美山川・やすらぎの川づくり」の推進 ・かやぶきの里前の護岸整備の推進		◎	③「美山川・やすらぎの川づくり」の推進 ・かやぶきの里前の護岸整備の推進: 低水護岸L=195m概成
2 4 府民と一体となった安心・安全な地域づくりを進めます。	①府民協働・府民参加による河川管理通路の整備推進 ・犬飼川(亀岡市曾我部町)の河川堤防の通学路整備(L=580m)に着手	○	◎	①府民協働・府民参加による河川管理通路の整備推進 ・犬飼川(亀岡市曾我部町)の河川堤防の通学路整備(L=580m)に着手: 完成
	②土砂法に基づく警戒避難区域等の指定拡大 ・1,164箇所 → 1,500箇所(全体約3,700箇所の約40%)		○	②土砂法に基づく警戒避難区域等の指定拡大 ・1,164箇所 → 1,500箇所(全体約3,700箇所の約40%): 1,423箇所指定(現在536箇所意見照会中)

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
<p>24 府民と一体となった安心・安全な地域づくりを進めます。</p>	<p>③大規模地震に備え、市町と連携し住宅の耐震化を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断事業及び耐震改修助成事業を2市1町で実施するとともに、制度周知のため広報活動を市町と連携して普及啓発を実施。 ・木造住宅耐震改修を促進 耐震改修目標戸数 23戸 		◎	<p>③大規模地震に備え、市町と連携し住宅の耐震化を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断事業及び耐震改修助成事業を2市1町で実施するとともに、制度周知のため広報活動を市町と連携して普及啓発を実施。 ：2市1町の広報誌で周知[全戸配布]、南丹市ではケーブルテレビで周知啓発、他部局の会議で制度説明会実施 亀岡市で専門家による無料の耐震相談会開催(毎月第2日曜日、午後1時~5時 於：ガレリア亀岡) 南丹市の「美山ふるさと祭り」(11/3)に参画し、住宅の耐震化の啓発活動 ・木造住宅耐震改修を促進 耐震改修戸数 24戸

24年度運営目標 目標達成(◎○)一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況(3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
25 府民協働による道づくり、川づくりを進めます。	① 教育と土木のコラボ事業の拡充(1年を通じた土木工事PRカリキュラムの実施) ・H23 1市1町 3校で実施 → H24 2市1町で4校以上	×	×	① 教育と土木のコラボ事業の拡充(1年を通じた土木工事PRカリキュラムの実施) ・H23 1市1町 3校で実施 → H24 1町で1校: 下山小学校: 畑川ダム試験湛水に向けた現地視察実施 10/26 畑川ダム竣工式 式典参加 3/16 【未達成の理由】 ・通学路の安全対策を、府教育局・市町教育委員会との最優先事項として調整したため、畑川ダム以外のコラボ事業が実施できなかった。
	② 府民協働・府民参画による河川管理通路及び通学路等の歩道整備の推進 ・河川管理通路の通学路整備 犬飼川の堤防整備に着手 L=580m[再掲] ・通学路等の歩道整備 L=1,500m		○	② 府民協働・府民参画による河川管理通路及び通学路等の歩道整備の推進 ・河川管理通路の通学路整備 犬飼川の堤防整備に着手 L=580m[再掲]: 完成 ・通学路等の歩道整備 L=1,980m概成
26 豊かな自然を守り継ぐふるさと環境づくりを進めます。	① 365日の川づくりの推進 ・「保津川かわまちづくり」の推進[再掲] ・「美山川・やすらぎの川づくり」の推進[再掲] ・「西川再生プロジェクト」の推進 ・アユモドキの保全: 地元及び研究者と連携し、生息環境の保全再生 ・雑水川「ふれあい水辺づくり」の推進[再掲]	◎	◎	① 365日の川づくりの推進 ・「保津川かわまちづくり」の推進[再掲]: 遊船前広場(さくら広場)の実施設計の策定、水際保全再生工事の一部実施 ・「美山川・やすらぎの川づくり」の推進[再掲]: L=195m概成 ・「西川再生プロジェクト」の推進: 工事実施中 ・アユモドキの保全: 地元及び研究者と連携し、生息環境の保全再生: 市の保全協議会等の活動に参画、アユモドキ等の生息に配慮した河川改修を実施 ・雑水川「ふれあい水辺づくり」の推進[再掲]: 右岸護岸L=40概成
	② さわやかボランティア・ロード事業及び南丹ふるさとの川愛護事業の愛護団体など府民参画・府民協働の推進 ・参加者目標 4,500名 ・愛護団体: 62団体 → 70団体		◎	② さわやかボランティア・ロード事業及び南丹ふるさとの川愛護事業の愛護団体など府民参画・府民協働の推進 ・参加者目標 4,500名: 2月末 5,406人 (参考 H23 4,428人) ・愛護団体: 62団体 → 2月末 76団体(道路32、河44)

24年度運営目標 目標達成 (◎○) 一覧 【南丹広域振興局】

達成区分(細目): 「◎」…目標達成(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容	達成区分		達成状況 (3月末) (数値目標は件数・達成率を明記)
			細目	
27 人にやさしいまちづくりを進めます。	①丹波自然運動公園施設のバリアフリー化等の推進 ・「安心安全・長寿命化計画」に基づく施設整備の推進 「ウォーターライダー」の工事完成	◎	◎	①丹波自然運動公園施設のバリアフリー化等の推進 ・「安心安全・長寿命化計画」に基づく施設整備の推進： 浄化槽 3月工事完成 「ウォーターライダー」の工事完成(7/14 完成)
28 地域主体による地域のまちづくり、地域景観の保全・創造を支援します。	①地域のまちづくりに貢献する「地域主導型公共事業」の支援 ②地域の景観づくり活動を育むため、景観資産への登録支援と広報・啓発の推進 ・竣工50年を迎えた大野ダム周辺の「大野ダムが形づくる水辺景観～人々が集い、ふれあう虹の湖のほとり～」の景観資産登録	◎	◎	①地域のまちづくりに貢献する「地域主導型公共事業」の支援： ・京丹波町及び亀岡市から提出された提案書について審査委員会で実施決定(9月)、事業の推進を支援 ②地域の景観づくり活動を育むため、景観資産への登録支援と広報・啓発の推進 ・竣工50年を迎えた大野ダム周辺の「大野ダムが形づくる水辺景観～人々が集い、ふれあう虹の湖のほとり～」の景観資産登録(6/18) [7/2 登録証交付式] ・「美山ふるさと祭り」：11/3に参画し、景観づくりの広報・啓発活動実施